

# 歴史民俗資料館だより

令和7年2月号 如月 仙台市歴史民俗資料館



〒983-0842 仙台市宮城野区五輪 1-3-7 TEL 022-295-3956 FAX 022-257-6401



## 季節展示「ひな祭り」

■令和7年2月15日（土）～3月23日（日）

間もなく立春を迎え、少しずつ春めいてきたことを感じるこの頃です。

季節展示「ひな祭り」では、仙台地方の「ひな祭り」について御紹介しています。

ぜひ御覧ください。

## 「文化財防火デー」消防訓練を実施

当館の建物である「旧歩兵第四連隊兵舎」は、明治7年（1874）9月に完成したとみられ、宮城県最古の洋風木造建築として令和5年3月に宮城県有形文化財に指定されました。

この度、1月26日の「文化財防火デー」にあたり五輪町内会様、女性防火クラブ様、宮城野消防団原町分団様、宮城野消防署様、市教委文化財課様に御参加いただいて消防訓練を実施しました。

昭和24年1月26日の早朝、昭和の大修理中であった法隆寺の金堂で発生した火災により、白鳳時代（7世紀末から8世紀初期）に描かれた国宝の十二面壁画が損傷しました。このことにより、昭和30年から1月26日を「文化財防火デー」とし、防火設備の点検と整備を行うとともに、消防訓練などを実施して文化財を火災から守る運動を展開しています。

この度の消防訓練では、榴岡公園北東側の林から出火し、強風にあおられて延焼が拡大し、当館に延焼する危険が大きくなったという想定で、通報訓練、避難誘導訓練、重要物品搬出訓練、初期消火訓練を行いました。その後、消防署職員・消防団員によって行われた火災防御訓練を見学しました。

仙台市・宮城県の大切な文化財である「旧歩兵第四連隊兵舎」の建物を、後世に継承するため今後も火災の予防に努めて参ります。



初期消火訓練



町内会の皆様



消火訓練



火災防御訓練

# 仙台の春の年中行事 如月（2月）

## 春の行事



2月1日 農家は神棚に餅を供え、この日は休日となる。若林区荒浜などでは、厄年の者の年重ねが行われ、馬の餅として12個の丸餅をこの日に作り、初午の日に馬に削って食べさせる。

6日 2月最初の午の日（令和7年は2月6日）を初午（はつうま）といい、この日は茶を飲んではいけないと市内全域で伝承され、米茶や麦茶を飲む。犬に追われた竹駒さん（岩沼市の竹駒稲荷神社）が茶畑に隠れて難を逃れたからだという。

※初午の日は、全国各地の稲荷神社でお祭りがああります。祭事では豊作、商売繁盛、開運、家内安全を祈願します。京都の伏見稲荷や愛知県の豊川稲荷などのお祭りが有名です。

8日 お正月様が天に帰る日で、ゆっくり帰ってもらうために夜にお供えをする。この日は神様が田の神様となって降りてくると伝承されている。山間部農村ではこの日に山仕事をすると必ずけがをされるといわれている。

15日 釈迦入滅の日とされ、団子を作り仏壇に供える。また、この日を涅槃会（ねはんえ）、お釈迦様の日などといい、寺参りをするところがある。

（参考文献：仙台市史 特別編6「民俗」）